



海外 体験記

私たちの 海外体験記

総合科学部 社会総合科学科 3年
榎渕 英 (くしづちはな)
留学先: 慶北大学・韓国

今年の春から韓国の慶北大学へ1年間の交換留学をしています。私は高校生の頃から韓国文化や日韓関係について関心を持っており、これらについて現地で学び理解を深めたいと思い、韓国留学を決めました。そして現在、韓国文化や韓国の国際関係についての講義を受け、目標達成に努めています。



慶北大学は約3.5万人という学生数を誇り、留学生も数多く在籍しています。そのため国籍や専攻を超えた交流が可能です。授業については、現在私が受講する全ての授業が対面で実施されています。また、ディスカッションを行うことが多く、多様なバックグラウンドを持った学生たちとの意見交換は刺激的です。

また、この大学の特徴として留学生に対するサポートの充実度が挙げられます。留学生向けのツアーではテーマパークや古くからの街並みが残る慶州という地域を訪れました。そして、最大の魅力がバディ制度です。韓国人学生が一学期間、バディとして履修の相談や生活など様々な手助けをしてくれます。慣れない生活の中でもとても心強い存在です。コロナ禍で渡航できるかどうかわからないまま準備を進めるのは不安でした。しかし、収束を待つ

のではなく、困難な状況でも諦めず希望を持って行動したことは今となっては自信になりました。

最後になりますが、徳島大学及び慶北大学の諸先生方、その他皆様の支えにより、楽しく充実した毎日を送ることができておりますこと、心より感謝申し上げます。

総合科学部社会総合科学科 2年
秋月 さくら (あきづきさくら)
留学先: ルンド大学 スウェーデン

私は2022年1月から1年間、スウェーデンのルンド大学に留学しています。現在、留学中ということで、今回はスウェーデンでの実際の生活を紹介したいと思います。スウェーデン語ですが、ほとんどの人が英語を話す事ができます。またスウェーデン人はシャイで日本人と雰囲気や性格が似ているため、日本人にとってスウェーデンは過ごしやすいと思います。

大学での授業

ルンド大学は留学生数が非常に多く、英語で行われる授業がたく

さんあります。ディスカッションやグループワークの時間を与えられる授業が多く、授業に出席するだけでなく、自分で考え発言する積極性が求められます。また日本からの視点ではなく世界からの視点で学ぶため、新たな発見や物事を多面的に考える力が身に付きました。

ルンドでの生活

ルンドの学生は平日は勉強に集中し、金曜の夜からはパーティーなどをして勉強と遊びの切り替えがしっかりとしています。また、スウェーデンの人たちは日光などの自然やコートを大切にしており、その他にも日本では考えられない様なスウェーデン特有の文化がたくさんあります。

気候も文化もまったく違う国で学び、生活することで、新しい価値観や考え方に出会い、自分の人生やこれからの見つけ直すきっかけになりました。



「Yes... 甘いものを食べながらコーヒーを飲むというスウェーデンの習慣」